

看護かごしま

Nursing Kagoshima

Vol.
199
2025 Spring

Photo: 鹿児島大学病院

特集 令和7年度
通常総会

新企画 2・3年目の
リレーメッセージ



公益社団法人
鹿児島県看護協会



広報委員会キャラクター
「ニャン看護師」



<https://k-kango.jp>

令和6年度
会員数

11,822人
(令和7年3月31日現在)

- 保健師…… 457人
- 看護師…… 10,607人
- 助産師…… 378人
- 准看護師…… 380人

ごあいさつ



公益社団法人鹿児島県看護協会 会長 八田 冷子

色とりどりの花が咲きそろそろ季節となり、会員の皆様におかれましては、それぞれに多忙な中にも活気ある日々を送られていることと拝察いたします。特に、社会人1年生としてスタートされた新人看護職の方々の緊張しながらも希望に満ちた姿が目に見えます。

さて、令和6年度事業は、皆様のご理解・ご協力のもと無事終了いたしました。改めて感謝申し上げます。

本協会におきましては、これまで新人看護職の研修や実地指導者研修など、新人看護職の育成支援に力を入れてまいりました。今回、日本看護協会が毎年度実施している令和5年度病院看護実態調査結果が公表され、今まで全国より低かった新卒看護職員離職率が、全国8.8%を上回る9.1%となり、看護職不足の実態が反映された結果だと真摯に受け止めております。

日本看護協会は、2040年に向けて、看護職は何を目指し、何に重きを置いて進んでいくべきか、その方向性を示した「看護の将来ビジョン2040」を今年6月に公表することとしております。県看護協会では、その方向性を見据え、新たな認定看護管理者研修体制の検討、令和6年度に養成した看護基礎教育専任教員の更なる育成支援や医療的ケア児等支援センターの充実強化など、令和7年度の重点事業を推進してまいります。

特に新たな取り組みとして、今年で築44年になる本研修会館のあり方検討会において、基本構想策定や長期保全計画の実施に向けた取組を本格化することとしております。また、組織拡大については、様々な社会要因もあり会員数は減少傾向にありますが、会員にとって魅力ある協会活動を目指し、PR推進委員会を立ち上げ、入会促進活動の強化を図ることとしています。

今年度の通常総会は、5月31日(土)に久しぶりに看護研修会館3階大研修室で開催する運びとなりました。多くの会員の皆様にご審議いただきますようお願いいたしますとともに、今後もさらに会員の皆様の声を様々な機会を通してお聴かせいただき、本協会の役割を担えるよう取り組んでまいりますので、引き続き、ご支援・ご協力くださるようよろしくお願い申し上げます。

令和7年4月吉日



【受講生代表】
学校法人原田学園
鹿児島医療技術専門学校

船場 久枝

葉桜の季節に開講式を迎え、移り行く季節とともに学びを深めてまいりました。講習会では、自己を問う時間を沢山経験し、他者の意見を尊重することで、関わり方を考え行動する「対話」の大切さを学びました。また、多才な講師の先生方から、「授業は生き物」であるという考えの基、学習者のレディネスを把握することの重要性を教えてくださいました。さらに自己の「ねがい」から、授業をつくり上げる過程を身に付けました。学びを深める過程の中で、不安になったり、悩んだり、迷いが生じることもありましたが、学習者としての経験は、とても貴重なものになりました。

教員は、学んでほしい「ねがい」に学習者を導けるような指導力が必要となります。さらに、学習者に不安や迷いが生じたとき、思いに寄り添って、教員も共に成長していくことが大切です。私達は、看護教育の実践に必要な力である「看護教育の基盤となる能力」・「看護教育の展開能力」・「看護実践の中で研鑽する能力」を身に付けるために努力して参りました。「対話を通して共に学ぶ」という講習会での基本理念を大切に今後も活躍していきたいと思えます。

尊敬できる講師の先生方、私達のために研修中の精神的ケアまでご尽力して下さった担当教員の先生、皆様に心から感謝申し上げます。皆様のご指導とサポートがあつてこそ、私たち受講生はこの講習会を無事に修了することができました。

また、共に学んだ受講生には、本当に支えられることが多く、お互い励まし合いながら一緒に乗り越えることが出来ました。不安になることもありましたが、笑顔になれる雰囲気を作つて下さり、絆を深めることができました。この出会いを大切に、これからも情報を共有し合いながら、共に成長していきましょう。

今回の研修を通して、其々の教育観が明確になっていると思えます。教育観を大切にして、目標とする自分自身のこれからの成長に繋げていきましょう。今後のご活躍とご健康をお祈り申し上げます。

最後に、8カ月の長期研修を企画して下さった県の方々、研修を実施するにあたり協力して下さった看護協会会長をはじめ、職員の方々、講師の先生、並びに、業務多忙の中、講習会の機会を提供して下さった所属校の先生方に感謝申し上げます。誠にありがとうございました。微力ではございますが、県内の看護教育の質の向上へ向けて尽力して参ります。

研修情報

本年度より、研修分類を右記の5分類に整理し、生涯学習の支援に取り組みます。

分類1	専門職としての活動の基盤となる研修
分類2	看護・医療政策に関する研修
分類3	人材育成や教育支援を行う者を対象とした研修
分類4	看護管理者を対象とした研修
分類5	資格認定

※受講料（ ）は非会員

マナブル申込みはこちらです。



申込み期間 **4/1 ~ 4/15**

No.	開催日	<研修名> 主な内容	対象者	受講料
26	① 5/28 (水) ② 6/25 (水)	<看護研究の基礎> * 2日継続 ☆看護研究予定の方必見! ①看護研究の基礎的な考え方、研究論文としてまとめる方法について学ぶ。 ②データ収集、推計統計の実際、分析結果の解釈と看護への適用について学ぶ。	保・助・看・准	4,400 (13,200)
50	5/23 (金)~ 2/14 (土)	<訪問看護ステーション 新任看護管理者研修> ・訪問看護ステーションの看護管理者に求められる必要な知識・技術・態度の習得	訪問看護 ステーション 管理者 (主任等含む)	8,800 (26,400)
31	① 6/11 (水)	<看護補助者の活用推進のための看護管理者研修> * 2回 ・看護管理者が看護補助者の活用推進の為に必要な知識や考え方を理解し、安全で効果的な業務実施体制に活用することができる。	管理者の立場 にある 保・助・看・准	3,300 (7,700) *資料代含む
32	② 8/27 (水)			
33	6/28 (土) 午前	<外来における在宅療養支援能力向上のための研修> ・外来患者を支えるために必要な在宅療養支援に関する知識を修得し、在宅療養支援の強化に向けた取り組みに役立てることができる。	外来に勤務する 保・助・看・准	2,200 (6,600)

申込み期間 **4/16 ~ 4/30**

No.	開催日	<研修名> 主な内容	対象者	受講料
1	6/13 (金)	★NEW! <看護師の倫理観をはぐくむ倫理研修> ・看護師に必要な“観”をどのように育むのか、看護や医療に関わる倫理原則について理解を深める。	保・助・看・准	2,200 (6,600)

申込み期間 **5/1 ~ 5/15**

No.	開催日	<研修名> 主な内容	対象者	受講料
23	6/19 (木)~ 6/20 (金)	<ファシリテーション> * 2日連続で開催します! ~チームを育むコミュニケーションスキル~	保・助・看・准	4,400 (13,200)
2	6/24 (水) 午後	<ハラスメント研修> ・研修内容は調整中	保・助・看・准	1,100 (3,300)
7	6/24 (水)	<実践アドバンスケア・プランニング> ・ACPの概念や基礎となる倫理的な考え方について学ぶことで、ACPを実践するうえでの基礎知識について理解を深める。	保・助・看・准	2,200 (6,600)
8	6/27 (金)	<看護記録の基礎とポイント> ・医療や看護の継続性や情報開示に求められる看護記録について学ぶ。	保・助・看・准	2,200 (6,600)
38	① 6/28 (土) ② 7/22 (水)	★NEW! <新任期保健師研修会> * 2日継続 新任保健師必見! ・新任期保健師が、基本的な保健活動実践のために必要なスキル等を習得する。	新任期保健師 (5年未満)	2,200 (4,400)
10	7/ 3 (木)~ 7/ 4 (金)	<高齢者権利擁護推進事業における看護実務者研修> * 県委託 ・高齢者が尊厳を保持し、その有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるよう支援、権利擁護に必要な援助を行うための実践的な知識・技術を修得する。 * 2日間 募集期間 5/1 (木)~ 5/31 (土)	介護保険施設の 保・助・看・准	4,400 (会・非) *資料代

申込み期間 5/16～5/31

No.	開催日	<研修名> 主な内容	対象者	受講料
9	7/2(水)	<看取りの看護> ・患者家族が、その人らしく最期まで生ききるためにはどのように支援が必要かを考えることができる。	保・助・看・准	2,200 (6,600)
11	7/10(木)	<糖尿病とともに生きる人々への看護> ・糖尿病に罹患した人がセルフケア能力を高め、よりよい状態でいられるよう患者・家族への看護について学ぶ。	保・助・看・准	2,200 (6,600)
12	7/11(金) 午後	<病院医療従事者向け認知症対応力向上研修> *県委託 ・認知症の視点で認知症ケアに求められていることを理解し、入院中の対応の基本や院内外の多職種連携の意義を理解する。	病院勤務の 保・助・看・准 その他医療従事者	1,100 (会・非) *資料代
39	7/24(木)～ 7/26(土)	<新人看護職員卒後研修(教育担当者研修)> *3日間 ・「ケアする人を育てる」という理念に基づき、新人研修の運営、実地指導者への助言及び指導、新人看護職員への指導や評価ができる教育担当者を育成する。	(新人看護職員 卒後教育担当の) 保・助・看	6,600 (19,800)

申込み期間 6/1～6/15

No.	開催日	<研修名> 主な内容	対象者	受講料
3	7/17(木)	★NEW! <メディアーター研修(医療メディエーション)(仮)> ・コミュニケーションスキルやクレーム対応 トラブル時の共感と対話	保・助・看・准	2,200 (6,600)
13	7/23(水)	<フィジカルアセスメント> ・フィジカルアセスメントの基礎知識と身体的診察技術を理解する。急変(呼吸循環動態の変化)の予測ができる。	保・助・看・准	2,200 (6,600)
24	7/18(金)	★NEW! <医療DXのヒント(ICTを活用した未来型研修)> ・研修内容は調整中	保・助・看	2,200 (6,600)
40	①7/24(木) ②10/10(金)	<専任教員継続研修(新任期)> *2日継続 *県委託 ・授業デザイン・授業リフレクションの基本的な考え方、その具体的な方法について学ぶ。	教員経験 5年未満の 専任教員	4,400 (会・非) *資料代
41	①7/26(土) ②10/11(土)	★NEW! <専任教員養成講習会フォローアップ研修> *2日継続 ・教育実践における授業デザイン・授業リフレクションの体験から、自己の課題解決の糸口を見いだせる。	令和6年度 専任教員養成 講習会受講生	4,400 (13,200)

申込み期間 6/16～6/30

No.	開催日	<研修名> 主な内容	対象者	受講料
14	8/1(金) 午後	<病院勤務以外の看護師等認知症対応力向上研修> *県委託 ・認知症の人や家族を支えるために必要な基本的知識や認知症ケアの原則、医療と介護の連携の重要性等の知識について習得する。	病院勤務以外の 保・助・看・准 その他の 医療従事者	1,100 (会・非) *資料代
4	8/6(水) 午前	<情報リテラシー(仮)> ・情報通信技術(ICT)を活用するための情報リテラシーを理解し、情報モラルを高める。	保・助・看・准	1,100 (3,300)
34	①8/20(水) ②8/21(木) ③8/22(金)	<看護職員認知症認知症対応力向上研修> *3日継続 *県委託 ・認知症の人と接する機会が多い看護職員に対し、医療機関等に入院から退院までのプロセスに沿った必要な基本知識や、個々の認知症の特徴等に対する実践的な対応力を習得し、同じ医療機関等の看護職員に対し伝達することで、医療機関内等での認知症ケアの適切な実施とマネジメント体制の構築を目的とする。	看護管理者 及び 指導的役割を 担う 保・助・看・准	6,600 (会・非) *資料代
35	①10/17(金) ②10/31(金) ③11/15(土)			
36	①1/7(水) ②1/8(木) ③1/9(金)			

看護の心を みんなの心に

2025
5月
11~17
SUN. SAT.

「看護の日・看護週間」事業



見に来てね~!!



~キラリ! 看護のシゴト写真・パネル展~

2025.5/11(日) ~ 5/17(土) 様々な看護職活動の様子を写真
イオンモール鹿児島 2F ブリッジ でご紹介いたします!!



~キッズジョブフェスタ~

2025.5/3(土) ~ 5/4(日)
イオンモール鹿児島

小さい子どもたちに白衣着用
体験などで看護の魅力をア
ピールします。

看護業務功労者
~県知事表彰式~

2025.5/15(木)
県庁 2F 県民ホール

県知事表彰式の前にゴスペル
もあります♪



看護の日
~「健康フェスタ」~

2025.5/11(日)
イオンモール鹿児島 2F ブリッジ

健康相談や進路相談コーナ
ーの設置

~職場環境改善委員会~

あなたの大切な年金について知りたいこと大募集!! 一ご協力のお願い一

職場環境改善委員会では令和7年8月2日(土)に「プラチナナース支援研修」
を企画します。その中で「看護職のための年金制度について」講演を計画して
います。

年金について知りたいこと、聞きたいことを年金のプロが分かりやすく答
えて下さいます!

あなたの声をお気軽にお聞かせ下さい!

例) 夫婦共働きで、夫が先に年金受給。妻が年金をもらう時に年金額はどうな
るの?

国民年金、厚生年金、遺族年金、障害年金など私にはどの年金がもらえるの?

調査概要

調査期間: 2025年5月31日(土)まで

調査方法: WEB アンケート

回答時間: 5分程度

実施者: 職場環境改善委員会

ご回答はこちらから▶



令和7年度 公益社団法人鹿児島県看護協会通常総会

開催日：令和7年5月31日（土）

場 所：鹿児島県看護協会研修会館 3階大研修室

- 9：00 受 付
9：20 オリエンテーション
9：30 開 会
物故会員への黙祷
会長挨拶、来賓祝辞、来賓紹介、祝電披露、
鹿児島県看護協会会長表彰（代表者）
- 10：00 休 憩
10：15 総会開会
議長団の選出、議事録署名人選任
- 10：20 審 議
議題
第1号 令和6年度事業報告書の内容報告の件
第2号 第一号議案 令和6年度収支決算報告（案）及び監査報告の件
第3号 第二号議案 定款の一部改正（案）の件
第4号 第三号議案 公益社団法人鹿児島県看護協会名誉会員の選出の件
第5号 第四号議案 令和7年度改選役員及び推薦委員の選出の件
第6号 第五号議案 令和8年度日本看護協会代議員・予備代議員の選出の件
第7号 令和7年度事業計画書の内容報告の件
第8号 令和7年度収支予算報告の件
令和7年度 選挙管理委員任命
- 12：00 新旧役員挨拶、看護協会歌合唱
12：15 閉 会

令和7年度 四職能委員会合同集会

- 13：00 会場受付
13：30 開会あいさつ
公益社団法人鹿児島県看護協会 会長 八田 冷子
13：40 特別講演 「2040年に向けた看護政策の方向性について」
～地域医療構想を踏まえた今後の看護提供体制を考える～
講師 公益社団法人 日本看護協会 副会長 勝又 浜子氏
15：30 閉 会

※特別講演は、ハイブリッド形式で行います。

マナブルで、5月25日までに申込んでください。

※マナブルの登録がお済みでない方は、当日、会場でマナブル登録のサポートをいたします。

当日、会場でマナブル登録後、申込みできます。

総会要綱及び地区集會要綱の発送について

総会要綱及び地区集會要綱は、個人会員は全員、勤務先のある方は施設ごとに希望数のみ配布しております。

今年は令和元年度末にお伺いしました希望数を施設へ発送予定です。追加等ご希望の施設は当協会までご連絡ください。なお、新規施設には人数分をお送りいたします。

第一号議案 令和6年度収支決算報告及び監査報告の件

令和6年度決算については、監事の監査を受けたうえで理事会（5月16日）の承認を経て、令和7年度通常総会（5月31日）に議案として提出します。（資料は当日会場で配布）

なお、理事会の承認を受けた後、決算の概要をホームページに掲載します。

第二号議案 定款の一部改正（案）

1 公益社団法人鹿児島県看護協会定款の一部を下記定款新旧対照表のとおり改正する。

2 改正理由

令和7年4月1日施行の公益法人制度改正により、理事のうち1名以上が外部理事（会員以外から）の設置が必須となった。経過措置として、外部理事は改正法施行日以降に在任するいずれかの理事又は監事が交代の際に選任すればよいが、役員の数等については事前に変更する必要があるため、定款の一部を改正しようとするものである。

（参考）定款改正後、外部理事を選任して2026年度の総会で承認。

■定款新旧対照表 ※下線部を改正

改正後	改正前
<p>(役員の設置)</p> <p>第23条 本会に次の役員を置く。</p> <p>(1) 理事 12名以上<u>18名以内</u></p> <p>(2) 監事 2名以内</p> <p>2 <u>役員</u>の構成は次のとおりとする。</p> <p>(1) <u>理事のうち、1名を会長、2名以内を副会長、1名を専務理事、1名を常任理事、4名以内を職能理事、7名以内を地区理事、1名を准看護師理事、1名以上を外部理事とする。</u></p> <p>(2) <u>監事のうち1名以上を外部監事とする。</u></p> <p>3 前項第1号の会長をもって法人法上の代表理事とし、代表理事以外の理事のうち、副会長、専務理事及び常任理事をもって法人法第91条第1項第2号に規定する業務執行理事とする。</p> <p>4 <u>各理事について、各監事と認定法第5条第12号に規定する特別利害関係を有しないものとする。</u></p> <p>5 <u>外部理事は次の全てを満たすものとする。</u></p> <p>(1) <u>本会の業務執行理事又は使用人ではなく、かつ、その就任前10年間に本会の業務執行理事又は使用人であったことがない者</u></p> <p>(2) <u>本会の正会員ではない者</u></p> <p>6 <u>外部監事は次の全てを満たすものとする。</u></p> <p>(1) <u>本会の理事又は使用人ではなく、かつ、その就任前10年間に本会の理事又は使用人であったことがない者</u></p> <p>(2) <u>本会の正会員ではない者</u></p>	<p>(役員の設置)</p> <p>第23条 本会に次の役員を置く。</p> <p>(1) 理事 12名以上17名以内</p> <p>(2) 監事 2名以内</p> <p>2 理事のうち、1名を会長、2名を副会長、1名を専務理事、1名を常任理事、1名を保健師職能理事、1名を助産師職能理事、2名を看護師職能理事、7名以内を地区理事、1名を准看護師理事とする。</p> <p>3 前項の会長をもって法人法上の代表理事とし、副会長、専務理事及び常任理事をもって法人法第91条第1項第2号に規定する業務執行理事とする。</p>

改 正 後	改 正 前
附 則	
1 この定款は、2025年5月31日に改正（同日から施行）し、第23条については2026年度改選役員の選出に係る事項についてから適用する。	

第三号議案 公益社団法人鹿児島県看護協会名誉会員の推薦（案）

本会定款第5条第1項3号において、名誉会員は、看護事業に顕著な功績のあった保健師、助産師、看護師又は准看護師であって理事会が推薦し、本人の承諾を得て総会において承認されたものとなっている。本人の了承が得られた次の4名を本会名誉会員として推薦する。

推薦者は次のとおり

●**嶋田 紀膺子**（しまだ きよこ）（81歳）

（推薦理由）

昭和41年から日本電信電話公社関東通信病院で、助産師として5年間、看護主任として7年間勤務された。その後、鹿児島大学医学部附属助産婦学校講師・鹿児島大学医療技術短期大学部看護学科助教授を経て、鹿児島大学大学院保健学研究科の教授として平成19年3月まで務められ、平成19年4月に鹿児島大学名誉教授とされている。鹿児島いのちの電話ボランティア養成講座の講師を発足時から25年引き受けられ、また、県看護協会主催の訪問看護師養成講習会の講師や協会記念誌Ⅱの編集委員会委員長を担うなど、協会活動に尽力された。

●**坂井 登志子**（さかい としこ）（81歳）

（推薦理由）

昭和41年鹿児島大学医学部附属病院に入職され、昭和55年から歯学部の看護師長、平成11年から4年間歯学部看護部長、平成15年から鹿児島大学医学部歯学部附属病院副看護部長として、定年まで務められた。昭和41年から現在に至るまで看護協会会員であり、認定看護管理者教育課程ファーストレベル教育の講師、教育委員会、社会経済福祉委員会、記念誌編集委員会等多数の委員を担い、さらには平成18年から6年間、看護協会副会長を担われるなど協会活動に尽力された。

●**徳永 美代子**（とくなが みよこ）（81歳）

（推薦理由）

昭和41年から県内病院の准看護師として10年間、看護師として約3年間の経験を経て、昭和57年から鹿児島高等看護学院、鹿児島医療福祉専門学校の専任教員・教務主任についた後、平成12年からたちばな医療専門学校の専任教員として従事され、平成20年から同校副校長になられるなど教育現場で人材育成に尽力された。昭和58年には専任教員養成講習会を受講されており、長きにわたり看護教育の質向上に貢献されている。昭和58年から令和5年までの40年間、看護協会会員として協会の活動にも協力された。

●**濱崎 廣子**（はまさき ひろこ）（80歳）

（推薦理由）

昭和38年に鹿児島市立病院に入職後、定年までの43年間にわたり勤務された。平成16年から副総看護師長として自施設の看護の質の向上に尽力された。また、救急看護にも携わり、日本救急看護学会理事も務められている。定年後5年間、同施設医療連携室にて勤務し、患者・家族の在宅療養支援に貢献された。昭和48年から現在に至るまで看護協会会員であり、平成18年から6年間監事を担うなど、協会活動に尽力されている。

第四号議案 令和7年度改選役員及び推薦委員の選出（案）

（理由）

役員・推薦委員の任期終了により、定款及び定款施行細則に基づき、役員・推薦委員の選出を求める。

令和7年度 役員候補者						
役職名	定数	改選	氏名	勤務先	現・新	
常任理事	1	1	上村 聡美	前 鹿児島市立病院	新	
保健師職能理事	1	1	吉村 理恵子	鹿児島市役所保健政策課	新	
看護師職能理事Ⅱ	1	1	尾堂 将志	医療法人明輝会 よしの訪問看護ステーション	新	
地区理事	3	3				
	川薩地区理事	1	1	中園 ゆきみ	医療法人クオラ クオラリハビリテーション病院	新
	始良伊佐地区理事	1	1	増田 いづみ	中核医療センター・地域医療支援病院 霧島市立医師会医療センター	新
	大島地区理事	1	1	田方 みどり	鹿児島県立大島病院	新
監事	1	1	柳田 千草	びっぐすまいる訪問看護ステーション	新	
監事	1	1	岩切 至久	岩切公認会計士事務所	新	

令和7年度 推薦委員候補者			
職能名	氏名	勤務先	現・新
保健師	田原 直子	鹿児島県保健福祉部障害福祉課	新
助産師	野元 美穂	鹿児島県立県民健康プラザ鹿屋医療センター	新
看護師	丸目 芳美	独立行政法人国立病院機構指宿医療センター	新
	本田 直美	医療法人協愛会 協愛病院	新
	脇 和代	鹿児島市医師会病院	新
	新井田 香	公益社団法人出水郡医師会広域医療センター	現
	近間 眞由美	医療法人社団春陽会 春陽会中央病院	現

令和7年度 役員候補者

候補者紹介	候補者名	所属	協会活動歴	協会活動に対する抱負
常任理事	上村 聡美	前 鹿児島市立病院	認定看護管理者教育運営委員 4年間	この度、常任理事の推薦を受けました。社会から看護職への期待が高まるなか、しなやかで多様な看護の力を発揮できるよう、看護教育の充実と環境づくりに取り組んでまいります。どうぞよろしくお願ひ申し上げます。
保健師職能理事	吉村 理恵子	鹿児島市役所保健政策課	保健師職能委員 2年間	この度、保健師職能理事の推薦を受けました。保健師の人材育成や保健師活動指針の改正に向けた検討が進んでいます。時代の流れをキャッチして、課題を解決していけるよう微力ながら取り組んでまいりたいと思います。
看護師職能理事Ⅱ	尾堂 将志	医療法人明輝会 よしの訪問看護ステーション	看護師職能委員Ⅱ 1年間 鹿児島地区出版規約委員 2年間 選挙管理委員 1年間	この度、看護師職能理事Ⅱの推薦を受けました。未熟ではありますが、皆様のご指導、ご協力を頂きながら、役割を果たせるように努力して参りたいと思います。どうぞよろしくお願ひ致します。
川薩地区理事	中園 ゆきみ	医療法人クオラ クオラリハビリテーション 病院	川薩地区公益委員 2年間 川薩地区教育委員 2年間 川薩地区書記 1年間 川薩地区副地区長 1年間	この度、川薩地区理事の推薦を受けました。初めてのことで至らぬ点があるかと思いますが、皆様のご指導・ご協力を頂きながら役割を果たせるように務めて参ります。どうぞご協力宜しくお願ひ致します。
始良伊佐地区理事	増田 いづみ	中核医療センター・地域医療支援病院 霧島市立医師会医療センター	始良伊佐地区会計 1年間	この度、始良伊佐地区理事の推薦を受けました。これまでの地区活動を継続できるよう、会員の皆様のご指導、ご協力を頂きながら、役割を果たせるよう務めて参りたいと思います。どうぞよろしくお願ひいたします。
大島地区理事	田方 みどり	鹿児島県立大島病院	大島地区副地区長 1年間	この度、大島地区理事の推薦を受けました。初めての経験で不安がありますが、これまでの地域活動が継続できるよう皆様のご指導、ご協力を頂きながら、役割を果たせるよう努めて参ります。どうぞよろしくお願ひいたします。
監事	柳田 千草	びっぐすまいる 訪問看護ステーション	看護職能Ⅱ委員長 6年間 川薩地区副地区長 4年間 川薩地区地域サービス委員 4年間 訪問看護養成研修委員会委員	6年間の看護師職能Ⅱ理事を拝命し、この度、監事のご推薦を受けました。時代の流れにより、多くの問題がふりかかっていますが、看護職として職能団体を盛り上げていけるよう努力して参りたいと思います。どうぞ宜しくお願ひいたします。
	岩切 至久	外部からの監事 (公認会計士・税理士)		この度、監事の推薦をいただきました。身の引き締まる思いです。監事の役割は職務執行と意見陳述であり、主役は理事をはじめ会員の皆様方です。貴協会の目指す将来像の実現に向け微力ながら精進して参ります。

令和7年度 推薦委員候補者

候補者紹介	候補者名	所属	協会活動歴	協会活動に対する抱負
推薦委員 (保健師)	田原直子	鹿児島県保健福祉部 障害福祉課	鹿児島地区公益委員 2年間	この度は、大変貴重な機会を頂きありがとうございます。皆様のご指導・ご協力をいただきながら役割を果たせるよう務めて参ります。よろしくお願いいたします。
推薦委員 (助産師)	野元美穂	鹿児島県立県民健康プラザ 鹿屋医療センター	助産師職能委員 4年間	この度、推薦委員の推薦を受けました。推薦委員として皆様のご指導、ご協力をいただきながら役割を果たせるよう務めて参ります。どうぞよろしくお願いいたします。
推薦委員 (看護師)	丸目芳美	独立行政法人国立病院機構 指宿医療センター	推薦委員 1年間	この度は大変貴重な機会を頂きありがとうございます。皆様のご指導・ご協力を頂きながら、委員としての役割を果たせるよう務めて参ります。どうぞ宜しくお願い致します。
	本田直美	医療法人協愛会 協愛病院	始良伊佐地区教育委員 2年間	この度は貴重な機会をいただきありがとうございます。委員としての役割を果たせるように務めて参りますのでご指導よろしくお願いいたします。
	脇和代	鹿児島市医師会病院	医療・看護安全対策検討委員 1年間 鹿児島地区教育委員 2年間 鹿児島地区推薦委員 1年間	この度は大変貴重な機会を頂きました。皆様のご協力を頂きながら役割を果たせるよう務めて参ります。どうぞよろしくお願いいたします。
	新井田香	公益社団法人 出水郡医師会広域医療センター	出水地区理事 2年間 看護協会推薦委員 1年間 出水地区副地区長 2年間	昨年に引き続き2年目となります。協会活動に貢献できるよう委員として努力していきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。
	近間真由美	医療法人社団春陽会 春陽会中央病院	大隅地区理事 2年間 大隅地区教育委員 9年間 大隅地区評議員 7年間 看護協会推薦委員 1年間	今年度2年目になります。このような機会をいただきましたことに感謝し、皆様の協力を得ながら委員として努力して参ります。どうぞよろしくお願いいたします。

第五号議案 令和8年度日本看護協会代議員及び予備代議員の選出(案)

日本看護協会定款並びに定款細則では、都道府県看護協会に委託して、代議員及び予備代議員の選出をすることとなっている。

日本看護協会の代議員数は750名であり、都道府県ごとに正会員数に応じた割合の代議員を選出することになっており、鹿児島県看護協会の定数は12人であるので、代議員12人と予備代議員12人の選出について提案する。

なお、選出された者は、令和8年度日本看護協会通常総会に出席し、鹿児島県看護協会選出の代議員及び予備代議員（代議員が欠席する場合に出席）として議決権を行使するものである。

令和8年度 代議員候補者				
	地区名等	氏名	職種	施設名
1	保健師	吉村 理恵子	保健師	鹿児島市役所 保健政策課
2	助産師	山ヶ城 ゆき恵	助産師	鹿屋市役所 子ども家庭課
3	看護師	原田 昌子	看護師	JA鹿児島厚生連病院
4	看護師	尾堂 将志	看護師	医療法人明輝会 よしの訪問看護ステーション
5	准看護師	徳永 博子	准看護師	障害者支援施設 愛光園
6	鹿児島	上山 真紀	看護師	公益社団法人昭和会 いまきいれ総合病院
7	南薩	上村 章子	看護師	医療法人浩然会 指宿浩然会病院
8	川薩	佐多 博美	看護師	社会福祉法人恩賜財団済生会川内病院
9	出水	今村 静香	保健師	出水市保健センター
10	始良伊佐	松下 順子	看護師	医療法人慈和会 大口病院
11	大隅	永野 美月	看護師	医療法人徳洲会 大隅鹿屋病院
12	大島	榮 梢	看護師	鹿児島県立大島病院

令和8年度 予備代議員候補者				
	地区名等	氏名	職種	施設名
1	保健師	永山 智子	保健師	出水市保健センター
2	助産師	下舞 佳美	助産師	社会福祉法人恩賜財団 済生会川内病院
3	看護師	浜辺 恵里香	看護師	公益財団法人慈愛会 今村総合病院
4	看護師	有田 みどり	看護師	医療法人菊野会 菊野病院
5	准看護師	上潟口 由美	准看護師	JA鹿児島厚生連病院
6	鹿児島	鎌賀 愛	助産師	鹿児島大学病院
7	南薩	福永 小百合	准看護師	医療法人厚生会 小原病院
8	川薩	上口 由紀	看護師	医療法人クオラ クオラリハビリテーション病院
9	出水	大田 明美	看護師	出水総合医療センター
10	始良伊佐	北鶴 隆一	看護師	医療法人慈和会 大口病院
11	大隅	藤安 友子	看護師	医療法人徳洲会 大隅鹿屋病院
12	大島	下原 貴子	保健師	大島支庁保健福祉環境部（名瀬保健所）

令和7年度 選挙管理委員（議長の任命）

選挙管理委員会は、定款施行細則第25条により設置されており、選挙及び選挙管理委員会に関する規程第5条により、11人をもって組織し、各地区長が推薦し、議長が任命することとなっている。任務は、同規程第7条により、選挙に関する公示、立候補又は候補者届出の受理、立候補者及び推薦候補者の公示、投票及び開票の管理等である。

なお、これらの業務を円滑に行うため、任期は、令和7年6月1日（総会の翌日）から令和8年度総会の当日までとする。

令和7年度 選挙管理委員名簿			
	地区名等	氏名	施設名
1	鹿児島	平岡 千絵里	鹿児島市役所 国民健康保険課
2		奥 瑞 雪	社会医療法人白光会 白石病院
3		安藤 加代	鹿児島市立病院
4	南薩	福田 智恵子	いちき串木野市医師会立脳神経外科センター
5	川薩	久留須 加寿美	川内市医師会立市民病院
6	出水	中村 元和	出水総合医療センター
7	始良伊佐	北鶴 隆一	医療法人慈和会 大口病院
8		福重 敬子	学校法人鹿児島学園 加治木看護専門学校
9	大隅	神川 弥生	医療法人徳洲会 大隅鹿屋病院
10		久保 浩明	医療法人青仁会 池田病院
11	大島	濱田 靖乃	公益社団法人大島郡医師会 大島郡医師会病院

令和6年度 事業報告

<重点事業>

1. 全世代型地域包括ケアを支える看護提供体制の推進
2. 地域における健康危機管理体制の強化
3. 看護職の確保・定着と働きやすい環境づくりの推進
4. 看護の質向上及び看護職の役割拡大の推進

<基盤強化事業>

1. 組織強化に向けた会員サービスの向上と会員確保・定着の推進
2. 地区支部活動の推進
3. 政策推進のための組織力強化

※令和6年度におけるトピックス及び主な新規の取り組み

●トピックス

1. 看護の日・週間におけるPRバスの運行による看護の魅力発信
2. 医療的ケア児等支援センター事業運営
3. 専任教員養成講習会の開催による基礎教育の質の向上
4. 訪問看護供給体制総合支援事業の拡充による総合相談窓口「お悩み相談室」の設置
5. 外来における在宅療養支援能力向上のための研修会の開催
6. 県看護研修会館の長期保全計画の策定及び研修会館あり方検討委員会の設置・開催
7. 看護協会ホームページのリニューアル

●主な新規の取組

1. 医療的ケア児支援の体制の推進
2. 看護補助者の確保・定着及び看護職との協働の推進
3. 災害支援ナース（災害・新興感染症対応）の活動体制等の整備
4. 訪問看護供給体制総合支援事業の受託
5. 令和6年度専任教員養成講習会
6. 糖尿病重症化予防及び外来機能向上による健康支援体制の強化
7. 看護職の生涯学習支援体制の構築に向けた取組み
8. 医療的ケア児等支援センターと連動した小児訪問看護師の確保と質向上
9. 訪問看護事業所のDX取組状況調査の実施

令和7年度 鹿児島県看護協会重点事業・基盤強化事業

令和7年度は、令和6年度の重点事業・基盤強化事業を基に、より具体的な内容とし、各地区の会員の皆様と共有・連携して取り組めます。また、関係機関と連携して各事業を推進することで、職能団体としての役割を果たせるよう努めます。

会員の皆様にも、ご理解ご協力をお願いいたします。

令和7年度重点事業

1. 全世代型地域包括ケアを支える看護提供体制の推進

- 1) 看護提供体制の構築（外来機能強化、訪問看護・看多機の提供体制強化）
- 2) 地域における健康・療養支援体制の強化（重症化予防の看保連携、産業保健との連携）
- 3) 母子包括支援体制強化（助産師を活用した院内助産・助産師外来・産後ケア事業の推進等）
- 4) 地域における看護職の確保と活躍推進
- 5) 看護におけるDXの現状・課題の把握

2. 地域における健康危機管理体制の強化

- 1) 災害発生及び感染症拡大時における看護人材の養成・育成及び人材派遣体制の整備
- 2) 本会BCPの机上訓練の実施

3. 看護職の確保・定着と働きやすい環境づくりの推進

- 1) ナースセンターの機能（人材確保・届け出制度・再就業支援セミナー事業等）の強化
- 2) 就業継続が可能な看護職の働き方改革の普及・推進
- 3) 労働環境改善の取組推進
- 4) 看護補助者の確保・定着のための課題把握・対策の検討、看護職員との協働の推進

4. 看護の質向上及び看護職の役割拡大の推進

- 1) 看護職員基礎教育専任教員の確保・定着の推進
- 2) 新人看護職員の教育体制の充実・強化
- 3) 特定行為等に係る研修制度の活用推進
- 4) 資格認定制度（専門看護師・認定看護師・認定看護管理者）認定者等の活動支援
- 5) 看護職の生涯学習支援体制の現状・課題把握

《基盤強化事業》

1. 基盤強化に向けた会員サービスの向上と会員確保・定着

- 1) 会員加入・継続の促進
- 2) 研修管理システムの推進
- 3) 会員情報管理システムの広報及びシステム管理体制の強化
- 4) 会館長期保全計画の実施並びに建替え・整備計画の検討

2. 看護職に係る各種情報・データ収集と活用の推進

- 1) DiNQL事業・病院看護実態調査等への参加推進

3. 地区支部活動の推進

- 1) 地区看護管理者間のネットワーク強化（平時・災害時）
- 2) 地区支部間の連携強化

4. 政策推進のための組織力強化

- 1) 計画的な職員確保・育成
- 2) 看護連盟・教育協議会との連携
- 3) 日本看護協会との連携・協働
- 4) 行政・関係団体等との連携
- 5) 県内看護管理者会等との連携

●実効性のある取組推進のための数値目標

重点事業			
項目番号	目標値		現在値
2-1)	災害支援ナース研修修了者数	2025年度までに 200名	2024年度 219名
3-1)	ナースセンター紹介再就業者数 (県看護職員人材確保計画目標)	2025年度までに 304名	2024年度 431名
	「とどけるん」ナースバンク登録率 (県看護職員人材確保計画目標)	2025年度までに 80%	2024年度 36.7%
4-2)	卒後新人看護職員の県内就業率 (第8次保健医療計画目標)	2025年度までに 60%	2023年度 56.8%
4-3)	特定行為研修修了者数 (第8次保健医療計画目標)	2025年度までに 355名	2025年2月 134名

基盤強化事業			
項目番号	目標値		現在値
1-1)	県協会会員数	2024年度末 12,259名	2025年3月 11,822名

●定款第4条に規定している事業に沿った重点事業・基盤強化事業の位置づけ

定款第4条規定事業	重点事業・基盤強化事業
1. 看護教育及び学会等学術振興に関する事業	4. 看護の質向上及び看護職の役割拡大の推進
2. 看護職の労働環境の改善及び就業促進による県民の健康及び福祉の増進に関する事業	3. 看護職の確保・定着と働きやすい環境づくりの推進
3. 看護に係る調査及び研究並びに看護業務及び看護制度の改善への提言に関する事業	
4. 地域ケアサービスの実施及び促進等による県民の健康及び福祉の増進に関する事業	1. 全世代型地域包括ケアを支える看護提供体制の推進 2. 地域における健康危機管理体制の強化
5. 日本看護協会との相互協力及び連携に関する事業	<基盤強化事業> 1. 基盤強化に向けた会員サービスの向上と会員確保・定着 2. 看護職に係る各種情報・データ収集と活用の推進 3. 地区活動の推進 4. 政策推進のための組織力強化
6. その他本会の目的を達成するために必要な事業	

令和7年度 事業計画

本会は、公衆衛生の向上を目的とした公益目的事業並びに、その公益目的事業の推進に資するための収益事業等を公益社団法人日本看護協会と連携し次のとおり行う。

○事業計画は、定款第4条の6つの事業に沿って掲載

1. 看護教育及び学会等学術振興に関する事業
2. 看護職の労働環境の改善及び就業促進による県民の健康及び福祉の増進に関する事業
3. 看護に係る調査及び研究並びに看護業務及び看護制度の改善への提言に関する事業
4. 地域ケアサービスの実施及び促進等による県民の健康及び福祉の増進に関する事業
5. 日本看護協会との相互協力及び連携に関する事業
6. その他本会の目的を達成するために必要な事業

○主な新規の取り組み

1. 専任教員研修受講者継続支援
2. 新たな研修分類に基づく研修の企画と実施
3. 医療的ケア児等支援センターの機能強化
4. 看護補助者も追加したナースバンク事業の強化
5. 看護学生・潜在看護職を対象としたNuPSの周知によるキャリア継続支援
6. プラチナナースの実態調査
7. 看護研修会館あり方検討会の設置・検討
8. PR推進委員会の立ち上げ等により「看護かごしま」等広報誌のリニューアル
9. 日本看護協会と連携した在宅医療・介護における連携推進事業

定款1. 看護教育及び学会等学術振興に関する事業

★新規事業・取組

項目	重点	基盤強化	内容
1 看護基礎教育・新人教育	4-1) 4-2)		①新人看護職研修 ②新人看護職員卒後研修実施指導者研修 ③新人看護職員卒後研修教育担当者研修 ④教員継続研修検討委員会 ⑤看護基礎教育を考える会
2 専任看護教員の育成・支援	4-1)		①専任教員フォローアップ研修 ★ ②専任教員継続研修
3 特定行為等に係る研修制度の活用推進	4-3)		①特定行為研修制度の広報・受講の促進 ②指定研修機関・協力病院の確保・連携・支援 ③特定行為研修修了者の活動支援
4 資格認定制度(専門看護師・認定看護師・認定看護管理者)認定者等の活動支援	4-4)		①ファーストレベル教育企画・運営・修了支援 ②セカンドレベル教育企画・運営・修了支援 ③サードレベル修了者支援 ④各資格認定者の活動支援
5 看護職の生涯学習支援	4-5)		①生涯学習の体系化に向けたプロジェクトチームによる検討 ②研修の企画と実施 研修分類★ 分類1：専門職としての活動の基盤となる研修 分類2：看護・医療政策に関する研修 分類3：人材育成や教育支援を行う者を対象とした研修 分類4：看護管理者を対象とした研修 分類5：資格認定教育

定款2. 看護職の労働環境の改善及び就業促進による県民の健康及び福祉の増進に関する事業

項目	重点	基盤強化	内容
1 ナースセンターの機能強化	3-1)		(1)ナースバンク事業 ★2024年度より看護補助者も対象 ①無料職業紹介 ②ナースセンター・ハローワーク連携事業 ③未就業看護職員の実態と就業希望条件の把握及び看護職員需要施設の把握 (2)相談事業 ①ナースセンターにおける相談 ②看護職員就業相談事業（地域ハローワーク相談） (3)看護師等資格保持者の届出制度「とどけるん」 (4)看護職員のキャリア継続支援★ 看護学生・潜在看護職を対象としたNuPSの周知 (5)再就業支援事業 ①再就業支援セミナー開催 ②再就業技術支援セミナー開催（採血、救護等） ③再就業応援セミナー ④潜在助産師再就業支援セミナー ⑤看護人材確保・活用対策セミナー ⑥多様な働き方に関する就業支援（プラチナナース活動支援） (6)「看護の心」普及事業 ①看護の日・週間でのPR活動・イベントの開催 ②ふれあい看護体験 ③看護の出前授業
2 看護職確保及び就業継続が可能となるような看護職の働き方改革の普及・推進	3-2)		①看護業務の効率化・生産性向上のための先進事例の情報収集及び普及 →医療勤務環境改善支援センターとの連携 ②ちっとばっかい業務改善 in 鹿児島 作成 ③プラチナナースの実態調査★ ④県看護職確保対策検討会への参画 ⑤看護110番の運営
3 労働環境改善の取組推進	3-3)		①看護職処遇改善の取組み推進 ②関係者への労務管理研修 ③看護連盟との合同研修 ④看護補助者の活用推進のための看護管理者研修 ⑤労働と看護の質データベース事業（DINQL）の推進
4 看護補助者の確保・定着の推進	3-4)		①看護補助者の確保・定着の仕組みの構築 ②看護補助者確保推進事業
5 地域における看護職の確保と活躍推進	3-1)		①ボランティアナースの登録・活動推進

定款3. 看護に係る調査及び研究並びに看護業務及び看護制度の改善への提言に関する事業

項目	重点	基盤強化	内容
1 看護業務に関する看護の質の向上支援			(1)看護研究学会の開催 ②看護研究の取組み支援 ③研究倫理委員会の開催 ④看護研究支援員制度に関する調査研究のまとめ (2)職能委員会活動の推進 ①職能独自の問題の検討・提言 ②保健師、助産師、看護師のラダーの推進 (3)各地区の連携強化
2 看護業務改善等への提言			①県への要望書の提出 →看護連盟、教育協議会との検討 ②県議会議員による友好団体要望聴取並びに意見交換会

定款 4. 地域ケアサービスの実施及び促進等による県民の健康及び福祉の増進に関する事業

項目	重点	基盤強化	内容
1 看護提供体制の構築 外来機能・訪問看護・看護 小規模多機能居宅介護提供 体制強化	1-1)		(1)訪問看護ステーションかごしまの適正運営 ①経営基盤の強化 ②運営委員会の実施 ③広報活動（地域住民、会員・会員外への事業紹介） ④関係機関・関係団体との連携協力 (2)居宅介護支援事業所の適正運営 (3)在宅領域、介護・福祉施設で働く看護職を対象とした研修会 ①訪問看護師養成研修 ②訪問看護ステーション新任看護管理者研修 ③高齢者権利擁護等推進事業における看護実務者研修 (4)訪問看護供給体制総合支援事業（県委託） ①訪問看護供給体制総合支援検討委員会 ②新卒訪問看護師受入れ事業所サポート ③地区別訪問看護意見交換会 ④看護小規模多機能居宅事業所交流会の支援 ⑤総合相談窓口の運営・報告書の作成 ⑥訪問看護におけるDXの現状・課題の把握 (5)外来機能の強化 ①外来における在宅療養支援能力向上研修
2 地域における健康・療養支 援体制の強化	1-2)		①糖尿病重症化予防に係る人材確保事業（県委託） →鹿児島地区、川薩地区、始良・伊佐地区 ②保健師職能委員企画研修 産業保健部門との連携（メンタルヘルス） ③外来における在宅療養支援能力向上のための研修 （再掲）
3 母子への包括的支援を行う 看護職の資質向上	1-3)		(1)医療的ケア児等支援等センター運営（県委託） ①相談対応 ②現場支援 ③人材育成 ④連携構築 (2)医療的ケア児等支援者等研修の企画・運営 ①医療的ケア児等支援者養成研修 ②医療的ケア児等コーディネーター養成研修 ③コーディネーターフォローアップ研修 (3)小児訪問看護師育成研修（県委託） ①講義、実技研修、医療機関（NICU）や訪問看護事業所での実施研修 (4)助産師活用推進事業（県委託） ①協議会の開催 ②産科医療機関での実施研修 (5)訪問看護ステーションかごしまの母子支援
4 感染症拡大及び災害発生時 における看護提供体制の整 備	2-1)		(1)災害支援ナース養成研修等の企画・運営 ①災害看護レベルアップ研修 ②災害支援ナースフォローアップ研修 ③災害支援ナースの活動体制の整備 ④災害支援ナースの活動等の周知 (2)災害に関連した訓練への参加等 ①日本看護協会派遣調整訓練 ②鹿児島県総合防災訓練への参加及び訓練支援 ③鹿児島市桜島火山爆発総合防災訓練への参加及び訓練支援 (3)県医師会・歯科医師会・薬剤師会との連携

項目	重点	基盤強化	内容
5 本会BCPの具体化 等	2-2)		(1)本会BCPの具体的検討と体制づくり
6 医療看護安全に関する支援		2-1)	(1)医療・看護安全対策に関する情報収集 ①地域での取組みに関する情報収集と支援 医療安全ネットワーク病院連絡会の開催 ②日本看護協会関係会議への参加 ③看護110番相談の実施 (2)医療安全管理者の養成と質の向上 ①医療安全管理者養成研修 ②医療安全対策検討委員会主催研修 (3)関連機関団体との連携促進 ①院内医療事故調査実施に伴う調査支援員の派遣 ②医療事故調査支援団体の周知
7 県民の健康づくり推進に関する事業	1-2)		(1)生活習慣病予防事業及び介護予防事業対策への取組み ①関係機関の連携会議・イベント等への参加・協働 ②地区における「まちの保健室」の開催 ③他団体との連携 ④広報活動「健康かごしま21通信」への寄稿 (2)その他健康づくり等に関連した事業や協議会等への参加 ①子ども・高齢者支援への取組み ②生涯を通じた女性の健康支援 ③がん対策支援 ④難病・障害者支援 ⑤自殺対策
8 次世代育成支援事業の推進	1-3)		(1)思春期対策の取組み ①啓発活動推進 ②関係機関との連携 ③性に関する指導の推進 ④性に関する研修会・交流会 (2)「看護の心」普及事業 (再掲)

定款5. 日本看護協会との相互協力及び連携に関する事業

項目	重点	基盤強化	内容
1 日本看護協会との連携を密にしての重点事業の展開		4-3)	(1)日本看護協会関係会議への参加 ①日本看護協会通常総会・職能別集会 ②法人会・都道府県職能委員長会 ③九州地区法人会・連絡会・職能委員長会 ④担当者会議 (2)在宅医療・介護における連携推進事業
2 看護の日・看護週間の推進 (再掲)		4-3)	(1)看護の日・週間でのPRバスの運用
3 自然災害・感染症発生時における看護支援体制の推進 (再掲)	2-1)		(1)災害支援ナースの活動体制等の整備 ①災害支援ナースの養成研修の実施 ②日本看護協会派遣調整訓練
4 日本看護協会委託事業等の推進		4-3)	(1)日本看護協会委託研修の実施 (2)日本版ナース・プラクティショナー (仮称) 制度 検討委員会への参画

定款6. その他本会の目的を達成するために必要な事業

項目	重点	基盤強化	内容
1 会員加入・継続の促進		1-1)	(1)PR推進委員会の設置 ①各事業・研修に係るPR活動を積極的に実施するための ②広報活動の充実 ・看護協会ホームページの定期的改善 ・「看護かごしま」等広報誌の見直し★ ・ユニセフなど関係機関・団体との連携 ③会員支援に関する事業の充実 ・看護職賠償責任保険制度加入促進 ・会員の福利厚生の実施 ④会員の動向分析及び理事会等での情報共有 (2)常勤役員、地区長及び看護連盟協働による会員加入活動 ①看護学校学生（入学式・戴帽式・卒業式等）への看護協会のPR ②県医師会、高齢者施設・障害者施設等団体へのPR (3)図書室管理・運営の整備・充実
2 会員情報管理システムの広報及びシステム管理体制の強化		1-1) 1-3)	①会員情報管理の効率化・精度向上 ②施設担当者へナースシップの活用促進 ③会員へのキャリア登録の推進
3 研修管理システムの推進		1-2)	①研修管理システム（マナブル）の周知等による登録者の増加
4 地区看護管理者間の連携強化		3-1) 3-2)	①各地区の看護管理者会（研修会・交流会）の開催 →地区長情報交換会 →各地区での看護管理者会の開催 ②看護部長等のメーリングリストの活用
5 看護連盟・教育協議会との連携		4-2)	(1)看護連盟・教育協議会との連携 ①県等への要望活動 ②看護連盟定例会 3回/年 ③連盟と協働での会員確保活動
6 行政・関係団体等との連携		4-4)	(1)行政・関係団体等との連携 ①県看護係との定例会 ②県関係部署との連携 ③関係団体（三師会、訪問看護ST協議会、栄養士会、POS協会、女性団体連絡協議会等）との連携
7 協会における円滑な組織運営と看護研修会館の管理		1-4) 4-1)	(1)ハラスメント相談窓口の設置 ①看護協会職員用 ②研修講師、受講生、各種委員等用 (2)県看護研修会館あり方検討会の開催★ (3)計画的な職員確保・育成 (4)館内外の情報セキュリティ管理

理事会報告

令和6年度 第7回 理事会

日時：令和7年3月8日（土）13：00～15：30

17名出席

○ 協議事項

- 1 基本方針に関する事項
 - 1) 新たな「看護の将来ビジョン」案について
 - 2) 令和7年度教育研修計画及び受講料の設定について
- 2 事業推進に関する事項
 - 1) 令和7年度諮問事項について
 - 2) 災害支援ナースの派遣調整について
- 3 管理的事項
 - 1) 令和6年度補正予算案について
 - 2) 令和7年度事業計画案及び予算案について
 - 3) 令和7年度鹿児島県看護協会通常総会等について
 - 4) 令和7年度常任理事候補者の選定について
 - 5) 令和7年度改選役員・推薦委員並びに令和8年度代議員及び予備代議員の公募及び推薦状況について
 - 6) 外部理事（監事）の配置について
 - 7) 鹿児島県看護研修会館のあり方検討委員会について
 - 8) 研修会館運営規程及び非常勤職員就業規則の改正について
 - 9) 令和7年度からの職員体制について
- 4 会員支援関係
 - 1) 会員加入・継続の促進について
 - 2) 「看護かごしま」に掲載内容について
 - 3) 令和7年度鹿児島県看護協会長表彰者候補者の推薦について

○ 報告事項

- 1 基本方針
 - 1) 運営委員会報告
 - 2 事業推進に関する事項
なし
 - 3 管理的事項
 - 1) 職員体制について
 - 2) 議事録（第6回）
 - 4 会員支援関係
 - 1) 令和6年度鹿児島県看護協会会員数
- ## ○ その他
- 1) 日本看護協会理事会報告（口頭報告）
 - 2) 職能委員会報告（書面報告）
 - 3) 地区報告（書面報告）
 - 4) 委員会報告（書面報告）
 - 5) 地区長情報交換会報告（口頭報告）
 - 6) 他団体会議報告（書面報告）
 - 7) 出張報告（県外）（書面報告）

※毎回、日本看護協会理事会報告、地区長情報交換会報告を口頭で、職能委員会報告、地区報告、委員会報告、他団体会議報告、県外出張報告を書面で行っています。

災害時等にも活用する メーリングリストに登録しませんか？

現在、会員施設のメーリングリストを作成し、研修案内等の情報を共有しております。

今後は災害時の支援体制にも活用したいと思っております。まだ、登録されていない会員施設は
mail：kakankyo@orange.ocn.ne.jp宛てに、
件名「メーリングリスト登録希望」として、
施設・職位・氏名をご記入のうえ、送信ください。

R7.4.1時点で
140施設
登録されています。



ナースセンターだより

Vol.152



ナースセンターからの報告とお知らせ！

★再就業応援セミナー(奄美応援カフェ)

日時: R7年2月1日(土)13時30分~16時

場所: 奄美川商ホール

参加者: 求職者8名(学生2名) 求人施設6施設10名

内容: 求職者と求人施設との交流会

技術演習(採血演習・三角巾使用応急処置)

感想

地域の医療機関とハローワークの情報交換と連携を図る機会となった。また地域で育成する看護学生が、地元での就業に興味関心を持つことが出来た。



(奄美の緋寒桜)



★ボランティア★

3月2日(日)「鹿児島マラソン 2025」での AED 隊として救護ボランティアナースとして看護協会から14名が参加。当日は気温上昇のため、脱水症状や足の痙攣、転倒、擦過傷などの対応が多かったが、AEDを使用する重篤なランナーはなく一安心。白濱神社前では青雲会病院

のスタッフと協力し救護無事終了。お疲れ様でした♡



★救護研修案内

参加申込み5月9日(ナースセンターまで)

令和7年5月20日(火)13時30分~15時30分

場所: 鹿児島県看護研修会館

対象者: 救護活動に就業する看護職

内容: 講義「熱中症の対応」

演習「骨折等の手当」「心肺蘇生法」

参加費無料



鹿児島県ナースセンター

[看護師等無料職業紹介所 46-ム-010002]

相談日: 月~金 9:00~12:00 13:00~16:00

(来所相談は要予約)

住所: 〒890-0064 鹿児島市鴨池新町21-5

TEL: 099-256-8025 FAX: 099-256-8079

Eメール: kagoshima@nurse-center.net

ホームページ: <https://k-kango.jp>

★看護人材確保・活用対策セミナー

令和7年8月7日(木)13時30分~

今年度のテーマは「プラチナナースの活用について」

実施予定。事例報告をしていただける施設は、是非ご連絡

下さい。

リレーメッセージ

インタビュー
事項

- 1 働いている上で大切にしていること
- 2 ストレス解消法、休日の過ごし方、趣味
- 3 今までに印象に残っていること
- 4 自部署のアピール



鹿児島大学病院
田尾 小春さん

- 1 患者さんの意思表示を見逃さないように、寄り添うこと
- 2 同期でご飯に行く、韓国ドラマ鑑賞、ショッピング、旅行
- 3 手術前は不安の表出はなく「手術するしかないから。やるしかない。」と話していた患者さんが、術後に「実は手術前に逃げ出したいくらい怖かったの。でも田尾さんが来てくれて元気がでたし、手術が終わった後も気にかけてくれて今では手術してよかった。本当にありがとう。」と涙ながらに話されました。患者さんの力に少しでもなれたという喜びを感じると共に、患者さんの思いに寄り添うことを大切にしていきたいと思った出来事でした。
- 4 私が勤務している消化器外科は、年間約700件の手術を行っている病棟です。手術以外にも化学療法、検査目的での入院患者さんも多いです。忙しい中でもカンファレンスなどで多職種と情報共有を行い、患者さんの思いを大切にし、望む治療や看護が提供できるように心がけています。



- 1 寝たきりや意思疎通が難しい患者さんが多いですが、耳元などで声掛けを行い、表情を見ながら、寄り添った看護をしたいと心がけています。ご家族も面会に来られた際は、患者さんの状態を伝え、安心感をもってもらえるよう関りを意識しています。
- 2 子供と一緒に公園や買い物に出かけて過ごすこと。
- 3 入職したての頃、患者さんが何かを訴えていましたが、業務優先『あとで来ます』と伝えた際、患者さんより口パクで『さみしい』と訴えがありました。患者さんの状態、思いに十分寄り添えていなかったと気づかされたため、患者さんに寄り添うということ意識するようになりました。
- 4 実際に働いてみて、先輩方が優しく、アットホームな雰囲気、仕事も楽しく続けられていると感じます。



大勝病院
広島 智美さん



大勝病院
今吉 詩音さん

- 1 指導して頂いたことは必ず直すように心がけています。先輩たちの良いところを真似するようにしています。
- 2 おいしいご飯を食べに行く、友達と遊ぶ
- 3 2年目でのケーススタディーを通して、患者さんをアセスメントし、なぜそうになっているのか等、疑問を一つずつ解決していき理解することができました。改めて看護の楽しさを感じることができました。
- 4 知識が沢山の先輩方がたくさんおり、分からないこと、困ったことがあれば直ぐに相談することができる環境です。解決するまで付き合ってくれます。

募集

鹿児島県内の取材受けてくれる2・3年目看護師のみなさん、ぜひ看護協会までご連絡ください。病院アピールお待ちしております!!!

第58回 看護研究学会の報告 「災害に備える～共に生きるための看護力～」

学会運営委員会委員長 清水佐智子

2024年1月1日に発生した能登半島地震や、8月8日の「南海トラフ地震臨時情報」（巨大地震注意）発表は、我々国民の感情を大きく揺るがしています。この状況は、今、ここから災害に備えることを真剣に考える機会と受け止め、学会テーマを「災害に備える～共に生きるための看護力～」としました。

2024年1月18日、第58回鹿児島県看護研究学会が、看護協会研修会館で開催されました。ハイブリッド形式で参加者は89名と昨年度よりも24名増えました。増加の理由は、多くの方が災害への備えを自分の事として向き合ってくださいているためと考えました。

一般演題では、高齢者の内服自己管理インシデントの関連要因や、カンファレンスが転倒防止に与えた影響を分析した看護研究、保健師による能登半島地震の支援活動報告など10題が発表されました。奨励賞は、看護小規模多機能型居宅介護事業所の実態を調査した鹿児島県看護協会令和5年度訪問看護総合支援対策検討委員会に贈呈されました。

シンポジウム「今起こったら、あなたはどうする？」では、鹿児島市立病院の高間辰雄氏が、南海トラフ地震の災害の甚大さや、鹿児島県は被害を受けながらも他県の被災者の支援が求められることなどを、生々しく話されました。いまきいれ総合病院の御供田貴之氏からは、災害に備える病院のシステム紹介、始良保健所の上村香代氏からは災害派遣の体験を、そして鹿児島大学病院の吉井洋之氏からは、能登半島地震での精神的支援について報告がされました。そして、能登半島地震を体験した石川県看護協会協会長の小藤幹恵氏による特別講演は、大災害時における看護職の配慮に満ちた適切な対応が、被災者の心と体を救ったことを実感する機会となりました。共に1日を過ごしてくださった皆さんは、なくてはならない看護の力を再確認されたのではないのでしょうか。

次回の第59回鹿児島県看護研究学会は、2026年1月に開催予定です。会場での仲間と日々の成果や苦勞の語り合いは、リフレッシュの機会になることでしょう。研究相談コーナーは継続し、皆様聞いてみたいと思う講演会やシンポジウムを計画しています。テーマのご希望がございましたらお寄せ下さい。みなさまのご参加を心からお待ちしております。



▲シンポジウム
「今起こったら、あなたはどうする？」



▲小藤会長特別講演

出水地区

教育委員会

令和6年度は4回の研修を開催しました。第1回は「寄り添う人のために～ほめる達人～」をテーマに特別講演を開催し、「ほめるは成長の肥やしになる」や「家庭や子育てにも役に立つ」などの



意見があり、大変好評な研修会となりました。第2回、第3回は地域で活躍されている講師の方をお招きし、「フィジカルアセスメント」「終末期ケア」をテーマに開催しました。出水地区内でも関心の高いテーマであり、年々研修参加者数も増加傾向にあります。第4回は鹿児島県委託事業の糖尿病重症化予防に係わる人材育成事業の研修会でありグループワーク等で他施設者との交流もあり学びの多い研修会となりました。今後も



出水地区で看護業務に携わる皆様の看護の質の向上、知識のアップデートに貢献できるよう研修会の企画・運営を行っていききたいと思います。

委員長 筧 祐樹

地域ケア委員会

今年度は各地域の行政と連携をとることで、出水市だけでなく阿久根市や長島町でのイベントに参加でき、コロナ禍以前の活動レベルまで増やせたのではないかと思います。しかし、実際に来場された方は昨年と比べると大幅に減少していたことから、地域住民の健康増進への関わり等、活動内容を見直したり、アピール方法を考えたりしていきたいと思っています。



委員長 太田 久美



医療安全ネットワーク委員会

医療安全ネットワーク会議は、9施設に案内し、年4回WEB会議で開催しました。主に①身体拘束最小化に関する取り組み、②転倒転落予防対策について、情報共有を行い、自施設に活用できるようにしました。また医療・看護安全対策検討委員会での情報を地区に伝達し、地域の現状と比較し情報交換を行いました。参加施設は、急性期病院、療養型病院、有床診療所、精神科病院などの参加があり、多方面からの意見交換に繋がっています。

今後も医療安全に関する情報共有と知識の向上ができるように工夫し、気軽に相談できる関係づくりを目指して取り組んでいきたいと思えます。

委員長 中村 富士子



看護管理者研修及び交流会

令和6年12月21日(土)に看護管理者研修・交流会を開催しました。テーマとして「今いる人材を離職させない職場環境への取り組み」と題してグループディスカッションを交えながら対面形式で行いました。地域の医療提供体制を支えていくためには、確実な看護職員の人材確保と働き続けられる職場環境の推進が急務となっています。今回26名の看護管理者の参加があり、看護管理者の役割を理解するとともに管理者の交流を深めるよい機会になりました。

第2副地区長 尻無濱 由紀子

大島地区

教育委員会活動報告

大島地区教育委員会では「専門職の実践能力向上のための教育研修の充実」を目標に活動しています。今年度は5回の教育研修を実施しました。Zoomを使ったweb参加方式と



研修風景

し無事にすべての研修を終えることができました。第3回の研修では、クリティカルケア認定看護師の中村倫丈先生をお招きして「フィジカルアセスメント」研修を、一般と新人対象に分け実践方式を取り入れご講演頂きました。「ただ観察するのではなく状態把握と早期発見を目的として看護ケアにつなげるために行うことが大切だと学ぶことができた」などという感想も多く、実りある研修になりました。今後も感染対策に留意して対面研修とZoomを併用するハイブリッド方式研修を企画し、

充実を図っていききたいと思います。

委員長 千田 ゆかり



地域ケアサービス委員会活動報告

大島地区地域ケアサービス委員会は、地域住民の健康及び福祉の増進に貢献することを目的とし活動しています。関係機関と連携を図り大島地区で行われ



鹿児島県総合防災訓練参加

る様々なイベントに参加し、健康相談や看護職に関する情報提供等を行ってきました。昨年に引き続き、地域で開催される認知症カフェへ参加し、行政の方々と交流を深め活発な意見交換ができました。進路ガイダンスでは看護師だけではなく保健師、助産師、看護教員の職業紹介、進路のとりかたをパワーポイントでプレゼンしました。中



高校生進路ガイダンス

学生対象に性教育活動同行し、看護のシゴトのパンフレットを配布しました。4月には福祉フェスタに参加し救護班として活動を予定しています。

次年度も、感染予防に留意し、地域貢献できる活動の幅を広げられるよう取り組んでいきたいと思っています。

委員長 永田 理恵

医療安全ネットワーク委員会活動報告

大島地区の医療安全ネットワーク委員会活動は、各施設の安全管理者との連携を図り、相互の情報提供・相互支援を通して看護の安全対策や医療事故防止対策を行うことを目的に年4回の会議を開催しました。会議では、事例検討や情報交換を行い、自施設の対策に反映が可能な議論できました。離島という不便さをカバーできるよう、今後も地域のネットワークを強化し、大島地区の医療安全の質の向上と施設間の連携に取り組み活動していきたいと思っています。

委員長 佐藤 ひろみ



中学校訪問・広報活動

管理者情報意見交換会・研修会

管理者情報意見交換会は、年4回、18施設、延べ人数55名の方が参加いたしました。大島地区は、大島本島、喜界島、徳之島、沖之永長部島、与論で、それぞれの抱える課題をZOOMで意見交換をしています。大島は、看護師不足、人手不足が急務な課題で、ナースセンターの担当者にも参加して頂いて各施設の課題を情報共有しています。今後も意見交換を活発にし、会員の皆様のご理解とご協力を頂きながら、様々な課題に取り組んで参りたいと考えます。

地区長 森田 英樹

今年はおつぼくのみ「巳年」、干支暦では「乙巳年」

※読み方は学派によって異なります。

先人たちは、干支からその年や月の過ごし方や個人個人の才能資質を読み解き、戦略や政治等に活用していました。ここ最近、内閣総理大臣や大手コンビニエンスストア代表取締役社長の年頭所感に「乙巳年」にどのように取り組んでいくか書かれており、「陰陽五行論」や「干支」が注目されています。このように干支は「**季**」を過ごすポイントを教えてくれていて、**ポイントを踏まえて過ごすことで、個々の運氣上昇につながります。ここでは、年や月を過ごすポイントをお伝えしていきます。**皆様のご参考になれば幸いです。

【干支暦とは】干支の起源は約3000年前の殷王朝時代。空間（今年乙）と時間（今年巳）の組合せでできており、年は60年、月は60か月、日は60日で1周します。60歳を還暦と言うのも、「60年で年の干支が戻る」「暦が還る」ということが語源になっています。

【乙巳年の動向】

「乙」は木性で方角は東。初春に殻を破って新しく出てくる形を意味し、今までの制度や方法を破って、革新を始めることを表しています。「巳」は火性で方角は南。冬眠から目覚めた蛇が地表に出てくる形を意味し、寒い地中での生活を終えて、地上で春の新しい生活を始めることを意味しています。

※火性、木性等については、次回以降でご説明します。

「乙巳年」は「新しい挑戦や変化を恐れずに、積極的に行動していくことで、大きな成果を生み出せる年」です。自分の世界にないものに触れ、自分の枠を広げていく、出会いに期待し可能性に飛び込んでいくことが素敵な出会いと運氣の向上をもたらしてくれます。

【月のポイント】

4月 <small>こうきんのたつ</small> （庚辰月）	枠を超えた挑戦で運氣が上がる月。大きな変化や難しい課題に積極的に取り組む挑戦が飛躍につながります。
5月 <small>しんきんのみ</small> （辛巳月）	品格、品性を大事にするとよい月。細やかな心配りを意識すると人脈が広がりやすくなります。
6月 <small>じんすいのうま</small> （壬午月）	失敗の数だけ成果も上がる全体的に良好な運氣の月。小さなことにこだわらず、常に忙しく動き回っている方が更によりよい運氣となります。

文責：康仁寺子屋 黒木晶子

編集後記

新年度が始まり、新しい出会いもあり、何かとときめく春ですね。今回より「看護かごしま」の誌面デザインをリニューアルいたしました。より多くの会員のみなさまに手に取って見ていただけると嬉しいです。



看護専門職として
社会に貢献しよう



会員の増加と福祉の
向上のため活動しよう



公益社団法人
鹿児島県看護協会
Kagoshima Nursing Association

鹿児島市鴨池新町 21-5
TEL.099-256-8081 FAX.099-256-8079
URL <https://k-kango.jp>
E-mail kakankyo@orange.ocn.ne.jp